家庭数配付　　令和４年度　学校だより　学校評価号

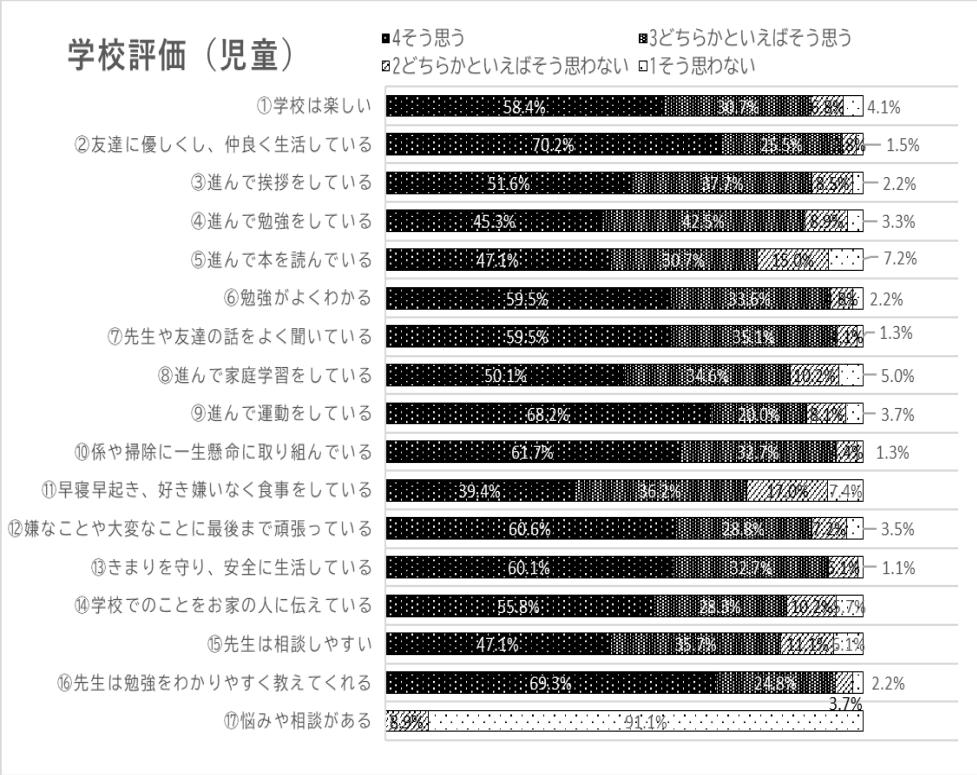
千葉市立海浜打瀬小学校
令和５年２月１５日

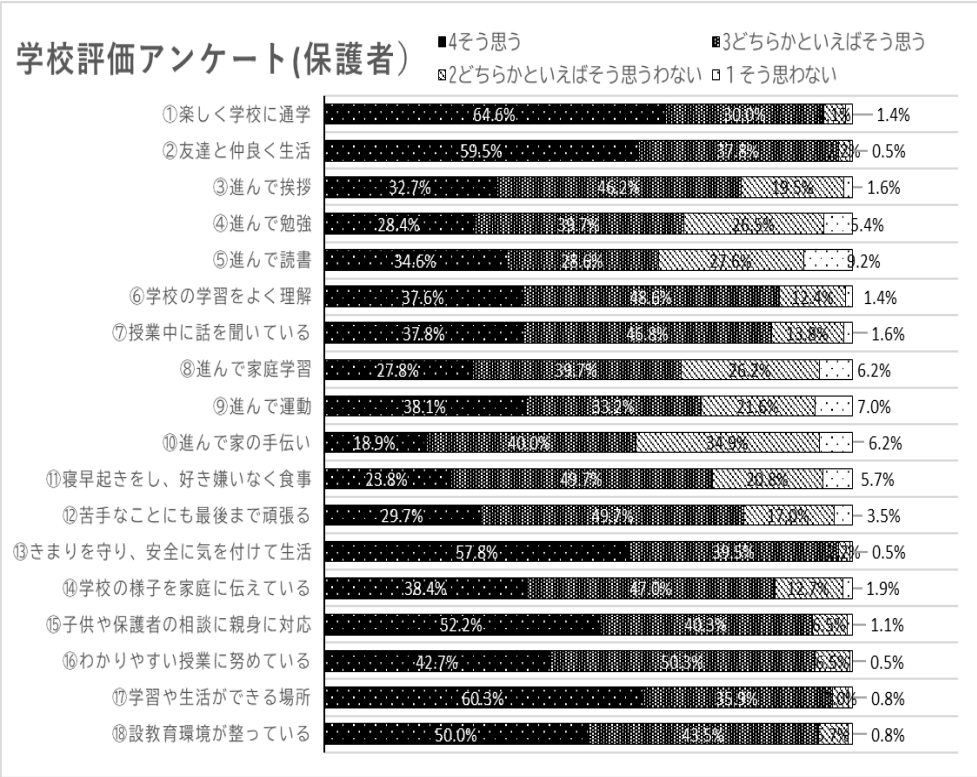
海風街風

学校評価アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

児童、保護者のアンケート結果についてお知らせいたします。貴重なご意見に対して検討を重ね、今後の教育活動に生かし、よりよい学校を目指していきたいと思います。（回答数…児童 459　保護者 370）

アンケート調査（グラフ）からの全体考察





成果・・・当年度はもとより経年の結果からも、児童、保護者ともに高かったのは「学校は楽しい」「友達と仲良く」でした。また、「進んで勉強」「授業がわかる」についても同様に肯定的な回答の割合が高くなる傾向は継続しています。学校が楽しい場であることや望ましい人間関係、学習理解の度合いについても高い評価になったことは喜ばしいことです。加えて「決まりを守り、安全に生活している」の回答では、児童の肯定的評価は9割を越え、保護者は9割5分以上の高評価をいただきました。子供たちは落ち着いた学校生活を送っている表れであると捉えています。また、同様に「係や清掃に一生懸命」についても、児童は9割を越えて肯定的な回答をしており、高い評価でした。学校では係や委員会活動など協力して活動する姿が様々な場面で見られます。

課題・・・児童の評価が低いのは、「読書」「早寝早起き、偏食」でした。勉強やインターネットを活用する時間が増加する中、読書への関心を高める工夫を検討していく必要があります。本校では、読書ボランティアの方々との連携や朝読書の推進など主体的に読書するきっかけづくりになるような機会の創出に取り組んでまいります。一方、

「家の手伝い」や「運動」への取り組みについては、児童の評価は高く、保護者の評価は低いという結果でした。児童は「十分やっている」と認識しており、保護者は「もっとできるのではないか」という期待が回答に表れたことで乖離があるようです。また、同様に児童の肯定的回答が高く、保護者の肯定的回答が低いのは「進んで勉強」「進んで家庭学習」でした。保護者からは、学習への取り組み方にまだまだ余力があるのではないかという気持ちが読み取れます。本校の家庭学習「自学」への取り組みをしっかりと推し進めていくよう努めてまいります。

自由記述より･･･《　》内がいただいた主なご意見。→以降がそれに対するご回答です。

《持ち物や宿題、学校行事等の連絡に関して》

→連絡事項は、保護者の皆様に確実の届くようにしていきます。電子と紙媒体の良さを検討していきながら、ペーパーレス化についても可能なものから進めてまいります。一方で子供の自主性、自立性を養っていくために紙媒体を活用することが望ましい場合もございます。児童が主体的に取り組むことができるように、学年や個々によって、実態や能力は異なりますので、発達段階に応じた指導と配慮をしていきます。

《参観日や懇談会、学級通信など、保護者が学校の様子を知る取組をすすめてほしい》

→新型コロナウイルス感染症の状況により、保護者の皆様にはご心配とご不便をおかけしております。徐々に規制は緩和されてきていますが、まだ来校していただくために制限をさせていただいたり、十分な交流の場をなかなか設定したりすることができず、大変申し訳なく思います。今後は学校ホームページの活用を視野に、保護者の皆様には、学校での様子を紹介していきたいと考えております。個人面談や学級通信などのご要望については、学校内だけでなく近隣校、千葉市、社会情勢等を踏まえて検討してまいります。なお、必要に応じて連絡帳や電話連絡などの連絡手段で連絡させていただくことがありますことをご理解ください。保護者様の学校や授業の参観は、普段からご相談を受け付けており、感染対策を講じたうえで実施しております。

《トイレやカーペットが汚いと聞きます。そのほか環境の面が気になります》

→トイレに関しては、このコロナ禍により、職員によってトイレを清掃する期間がありました。また児童が清掃するにあたって、衛生面や感染防止を考慮しながら清掃指導に当たっています。清掃指導と併せて職員が見回り、清潔を保っていきたいと思います。カーペットは5年に1度、業者による大規模清掃を行います。日常的に清掃指導にしっかりと取り組むとともに、特に酷い汚れや破れの場合は張り替えています。

《マスクの着用やアルコール消毒を緩和してほしい》

→マスクの着用、アルコール消毒等の感染症対策について、学校では子供たちの安全・安心を主眼に、地域の感染状況、千葉市や教育委員会とも連携をして実施していきます。感染症（対策）に関して、様々な考え方をお持ちになる方、子供の不安等もありますので、そのような声を傾聴しながら慎重に進めていきたいと思っています。いただいたご意見や要望に対しては、一つ一つ十分に検討し、対応してまいります。残念ながら学校では対応できないこともありますが、引き続き皆様にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

《授業力や指導力を高めてほしい》

→授業力や学習の充実は、各学年や学級によって授業内容等に差が出ないように日々職員が指導内容の確認と教材研究や研修会への参加をするなど、わかる授業を目指して努力をしているところです。一人一人の児童に育成すべき力がしっかりと身に付くよう、私たち教職員は今後も日々の研修を積み重ねてまいります。なお、学級の中でトラブルや心配なことがあったときは、その都度、子供たちに指導しながら、よりよい人間関係についても学ばせています。

★いただいたご意見や要望に対しては、一つ一つ十分に検討し、対応していきます。残念ながら学校では対応できないご意見もありますが、学校内だけでなく教育委員会や専門機関等にも相談や要望をしていき、よりよい学校経営を行っていきたいと思います。保護者の皆様からのご意見やご指摘を職員で共有し、どの学級がということではなく、学校全体で質の高い教育が行われるように努めてまいります。

★学校や職員に対して多くの感謝や激励のお言葉をいただきました。ありがとうございます。一方、職員の指導の仕方や対応についてのご意見やご要望もいただきました。いただいたご意見やご要望は全ての職員で共有していきます。その中で、全校で統一すべきものや個別に対応すべきものについて協議し、共通理解を図りながら指導に役立ててまいります。また、宿題について、各家庭の事情等を踏まえ、実態に合った内容を検討するとともに、本校の目標の重点でもある自学（家庭学習）が充実できるよう努めていきたいと思います。